

発行：夢パークつうしん編集委員会
高津区下作延5-30-1 子ども夢パーク内
tel: 044-811-2001
<https://www.yumepark.net>

ザクザクザク ギコギコギコ
広場に響くいろんな音
自分たちだけで作る
自分たちだけのお店

トントントン…トントントン
夢中でくぎを打ちつづける
「おなかすいた…」ボソッとつぶやく
「屋根ができたよ！」と嬉しそうなこえ
「ここちがうよ！」友達とケンカすることも
何度も、何度も…
うまいいかなくて、あきらめかけることも



そんな時、お兄さんお姉さんが手を差し伸べてくれた
それがとてもうれしくて
自分も困っている子に手を差し伸べる
「ありがとう！」
そうやって、みんなでつくり上げていく

今年、夢パークは20周年

【川崎市子どもの権利に関する条例】は2001(平成13)年に全国ではじめてつくられました。子ども一人ひとりが人間として大切にされ、守られながら自分らしく生きられるように作られた、市と市民との「約束」です。この条例をもとに、子どもの居場所・活動の拠点となるように作られた『子ども夢パーク』。ここは、子どもがだれでも自由に遊んだり、やりたいことにチャレンジできる場所です。



★ 人間として大切な子どもの権利 ★

1. 安心して生きる権利
2. ありのままの自分でいる権利
3. 自分を守り、守られる権利
4. 自分を豊かにし、力づけられる権利
5. 自分で決める権利
6. 参加する権利
7. 個別の必要に応じて支援を受ける権利



■3階建てタワー完成! ■

9月の真夏に、遂に3階建てタワーが完成しました!! タワーの高さは全天候型ひろばの2階と同じく6m程あり、登った後には達成感を味わうことが出来ます。しかし、誰でも登れる訳ではなく、登るために勇気と登る力が必要です。なぜならハシゴがないのです。登れた子どもたちは予め下に敷いておいたマットめがけて、2階から、更には3階からジャンプ!! 僕も飛んでみましたが、ココだけの話ホントに怖かったです!しかし、飛べたー!という嬉しさも感じることが出来ました。是非!タワー3階からのジャンプに挑戦してみてください!

(ス・ちゃんぽん)



■ 簡易テントをもらったよ ■

10周年の時には、夢パークをみんなに知ってもらうために津田山駅に看板を設置してくださいました、地元・下作延第一町内会様より、この度は夢パーク20周年を記念して、簡易テントを寄贈いただきました。

今回は夢パークの中で、ちょっと屋根が欲しいときすぐ建てられるテントです。真夏の日差しがきつい時には乳幼児親子の休憩場所になったり、イベント時には着替え小屋や休憩所へ早変わりしたりして使っていけたらと思います。



町内会の皆さんには、日頃から大変お世話になり、地域から夢パークを支えていただき本当にありがとうございます。(ス・だいすけ)



■『わくわくエンジン』 ■

みなさんは最近「わくわく」していますか?えんではキーパーソン21の方々と自分の好きなこと、大切にしていること、いま興味があることを書き出し、bingo形式で楽しみながら自分がわくわくする原動力『わくわくエンジン』を見つけてみました!子どもたちが自分の言葉で一生懸命仲間に伝えている姿はとても微笑ましくましかったです。一緒に参加する中で子どもたちは日常の中でめいいっぱい遊びながら自分と向き合い、大切な何かを抱えて生きているんだなと感じました。それが土台になってそれぞれのわくわくする道に力強く進んでいくんだなと思いました。

(ス・のすけ)

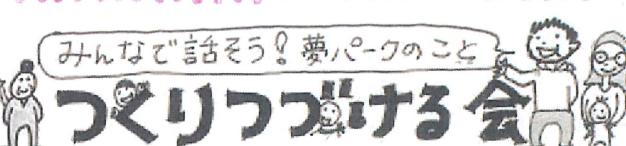
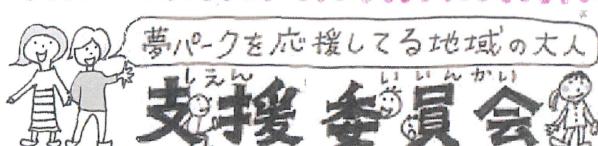


■ こども家庭庁の大臣が夢パにきたよ! ■

10月15日(日)に川崎市子ども会議(かわこ)と夢パークの視察に、こども家庭庁の加藤鮎子こども政策担当大臣が来られました。当日はあいにくの大雨で、遊んでいる子どもは少なかったですが、まずは

フリースペースえんやプレーパークをご案内し、居場所や遊び場の大しさをお伝えしました。そして、横丁会議に集まった100人以上の子どもたちの熱気あふれる会議の様子を眺めてから「かわこ」へ。一緒のテーブルを囲みながら子どもの声に耳を傾けるなど約1時間の滞在時間でした。子どもの権利が大事にされ、子どもの居場所・遊び場が日本中にひろがっていくことを願っています。

(ス・だいすけ)



支援委員会では、いろんな遊びに関する講座や講演会などに取り組んでいますが、今年度は夢パーク20周年おめでとうミニイベントと称し、10月9日に布芝居・『なにぬの屋』の渋沢やこさんをお招きしての布芝居と、いくつかの遊びができるミニイベントを開催しました。当日はいつも夢パに来ているお母さん達にも協力してもらいみんなと一緒にやりました♪布芝居は弟子志願の子ができるほど!面白くて楽しい時間となりました(^_^)

次回12月3日には夢パークの所長講演会も開催します!お楽しみに♥

(支:倉田)



9月のつくりつづける会では、駐輪スペースや入口エリアについて意見交換をしました。なかでも、貸出し自転車の片付けについて、以前からもなかなか戻す子どもが少なく、夕方にスタッフやボランティアで回収することが日課になっている現状について様々な意見が出ました。大人側の「片付けてほしい」の気持ちと子ども側の「遊びやすさ」の気持ちの両面で議論がされました。現在は、駐輪場を何カ所か設置する方向で検討し、場所や形状を具体的に考えていきます。

『今ある場を見直しつつ、今利用している人が変えていく遊び場』そこに関われるのがつくりつづける会の良さです。興味がある方は、どなたでも是非ご参加ください。

■つくりつづける会
(毎月第3土曜日 午後2時~)
※詳しくは、夢パーク事務所まで

やってみたいを大切に！

「夢パのイベントで、大人しかお店を出せないのはなぜ？」
「自分たちもお店をだしたい！」と子どもたちの声から生まれた「こどもゆめ横丁」。

既製品をそのまま売るのではなく、必ず手を加えてその店オリジナルの商品にする必要があります。YTK（横丁たのしくしよう会）を中心に値段の上限や区画、テーマなどを子どもたち自身が話し合い、決めていきます。

1店舗だけではなく、たくさんのお店があるからこそ街ができる、お客様がたくさん来ます。だからこそ商品が売れ、儲けることができます。現金での商売のなか、そこで大事なのが「横丁税」。たくさん儲けたお店もそうでなかったお店も、儲けから一定の割合を出して、使い方をみんなで考えようというもの。当日の横丁を盛り上げるためのアルバイトの賃金もここから出すなど“子どもの街”的醍醐味はここにもあります。

店づくりから当日の段取り、商品づくりまですべて子どもたちがやります。途方にくれることや困難なことがたくさんでできます。大人は、ついつい「うまくいってほしい」「失敗させたくない」と、先回りをして子どものやっていることに手だし口だしをしたりします。でも、子どものチャレンジには失敗や遠回りはつきもの。

「うまくいかねばならない」ってことはないのです。自分自身でやるからこそ「うまくいった」も「失敗した」も自己自身のものになるのではないでしょうか。だからこそ、子どもの「やってみたい」という思いを大切にし、じっくり見守っていきたいのです。

横丁までの道のり

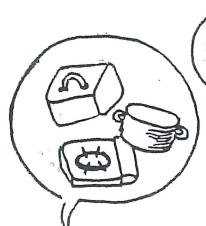
説明会

横丁って、どーいうもの?
子どもが主役の街!



第一回 横丁会議

出店する子達で
決めたよ!
値段の上限なし!
テーマは「自然」に



食品衛生講習

食べ物を
だすお店は
何をつくるのか
作り方は?
材料は?保存は?
しかりと石屋認ほした



建設期間

こじかや横丁



YTKは横丁が始まるずっと前、そう！4月から動き出していました。YTKは誰でも参加できるので、集まるメンバーが違うってことも。ふらっと来て意見だけを呴いていくなんて子も。

街の形や、ステージの位置、正門の跳ね橋アイデアは地元の小学生から。凱旋門の見た目は高校生からアイデアをもらい、建設は中学生を中心に進みました！

横丁でゴミの分別をより広めたい！という強い思いのメンバーからの発案で、今年はゴミステーションなるものも設置しました。

建設期間はスタッフと一緒に、物品の貸し出しや出店者の相談にのることも。横丁の建設期間から当日までYTKは毎日大活躍。

横丁は大勢の力が日々積み重なって、できあがっていくイベント。参加の仕方はさまざま。出店だけじゃない、横丁のたのしみ方がますます広がっていく気がします！

☆あなたにとってYTKとは？☆

YTK

会

みんなと協力して
ゆめ横丁を
盛り上げる部

横丁

たのしくしよう

自分が横丁を楽しむ
ためのもの。
ついでに子どもが樂
しめたら尚良し！！

横丁にとって
なくてはならないもの

たのしみのひとつ

新たな出会いの場、
そして
ライフスタイルの一部



こどもゆめ横丁

裏方編

横丁を支えるおとなたち



こども夢横丁は子どもが主体のイベントです。

しかし、実は裏で大人の方々が手伝ってくれていたのをご存知でしょうか？

みんなのために材木の切り出し、地面の整地、装飾、見守り、後片付け、などなど…いろんなことをしてくれていました。

出店者のお父さんお母さん、大学生のみんな、横丁に興味をもってくれた小学校の先生、理事の方などなど…載せきれないほど、たくさんの大人的協力がありました。

僕らスタッフもそうだけど、子どもたちもみんな感謝の気持ちでいっぱいなんです。

いつも、ありがとうございます。

(ス・りゅうちゃん)

建設時は大人はぐっとこらえて子どもたちを見守っていましたが、横丁が終わりお店の解体を行う時には大人の力を借りました。お父さんたちも『出番が来た』と言わんばかりの表情で子どもたちの解体をサポートしてくれていました。

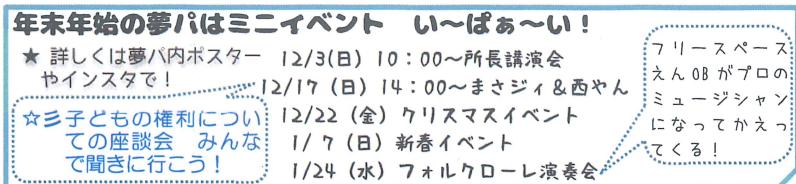
基本的には「解体するまでが横丁」のため子どもたちが自分自身の手で解体していきます。しかし解体する焦りなども出てきてしまうため、釘踏みなどの怪我が起きないように、釘を外したり、柱を支えたりしてもらいました。

大人の方のサポートもあり、暗くなる前に、全てのお店の解体が無事、終わりました。

50店舗並んでいたお店がなくなり、またまっさらな広場に戻りました。少し寂しさも残りますが、これがこどもゆめ横丁。

(ス・たかしー)





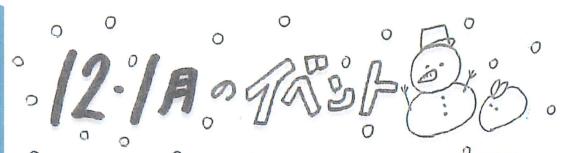
日	月	火	水	木	金	土
☆かわさき子どもの権利の日事業（大人は要申込） 『まさジィ＆西やん座談会』 子どもの権利って知ってる？ ～みんなに知ってほしい子どもの権利条例～ 12/17						
3 所長 講演会	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17 ☆ミ	18	19 点検日 休み	20	21	22 クリスマス イベント 17時閉所	23
24	25	26	27 点検日 17時閉所	28 点検日 休み	29 年末 休所日	30 14まで
31						



日	月	火	水	木	金	土
	1 年始 休所日	2	3	4 点検日 休み	5	6
7 新春 イベント	8	9	10	11	12	13
14	15	16 点検日 休み	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30 17時 閉所	31	SNS (サターナイトスタジオ) スタジオ利用の 中高生交流会	20周年 記念ベーゴマ 販売中！	

★イベントは都合により中止または変更となることがあります。

開所時間：午前9時～午後9時 ★入場無料★ ●駐車場はありません（障がい者用駐車場についてはおたずねください）



- 申込不要
- 外遊びは
要着替え！



火と工具の日

たき火・工具が使えます。《月水土日 9:30～》

★たき火の団体利用（10:00～14:00）は予約、事前打合せが必要です。



メンテナンスの日

壊れた自転車の解体して部品に分けたり曲がった釘を直したり。当日のメニューはスタッフへ



キレイにし隊

晴れた木曜日に夢パーク周辺のごみ拾い



畑作業

入口近くの畠で季節に応じて苗植えや収穫《不定期》

★夢パーク内の掲示やスタッフへお問合せください



おはなし ×2 パーク

絵本の読み聞かせ《時間：11:00～場所：ゆるり》

・中川さん川野さん 毎月第2火曜日

・おはなしブックカフェさくら 毎月第3木曜日



親子でもっとあそぼう会

プレーパークで一緒に遊ぼう！汚れてもいい格好で。《第2水曜、10:30～プレーパーク》

内容：12月13日(水)『クリスマスの飾りを作ろう♪』

1月10日(水)『すいとんを作ろう♪』

お野菜
持ち寄り



金曜あそぼう会

外あそび初心者、よちよち歩きの乳幼児の外遊び

《第1・3金曜、10:30～プレーパーク》

★1/5はお休み



ゆるりであそぼう、話そう会

室内遊び、読み聞かせ／子育てのお悩み相談

《第4水曜、10:30～11:30 場所：ゆるり》

内容：12月27日(水)『兄弟育児』

1月24日(水)『マウスケア、肌ケア』



おさがりバザール

我が子には小さくなった『子ども服』と『靴』の譲りあい(無料)。季節に合わせてお持ち寄りください。

《5・7・9・11・1・3月、中～下旬の1週間

9:30～18:00 場所：受付窓口前》

★洗濯して畳んで出してください。

穴が開いたりすり減っているものは出せません。

★おさがりのお持込みは、おさがりバザール期間中に！



つくりつづける会（利用者懇談会）

夢パークを利用する団体や個人、支援委員会、夢パーク・えんスタッフたちで近況報告や情報交換、夢パークについて関心のある方、どなたでも気軽に参加できます。ぜひ、のぞいてみて下さい。

《主に第3土曜 14:00～ 場所：創作スペースなど》



スタジオ講習

スタジオを利用したい人は必須！

《第2・4土曜 14:30～》

要申込

★申込み：7日前の朝9時から窓口で、本人のみ



いつでもベーゴマ！

初めての子も得意な子も一緒にベーゴマをまわそう！

やってみたくなったら、ベー床だして！ってスタッフに声

かけてね。ベーゴマの貸し出しもあり。購入も可。